

2022年1月27日

各 位

不動産投資信託証券発行者名

東京都千代田区神田神保町一丁目105番地  
アドバンス・レジデンス投資法人

代表者名 執行役員

樋口 達  
(コード番号：3269)

資産運用会社名

東京都千代田区神田神保町一丁目105番地  
ADインベストメント・マネジメント株式会社

代表者名 代表取締役社長

高野 剛

問合せ先 取締役 第一資産事業本部長

工藤 勲

(TEL：03-3518-0480)

### 資金の借入れに関するお知らせ

アドバンス・レジデンス投資法人（以下「本投資法人」といいます。）は、本日、資金の借入れに関し、下記のとおり決定いたしましたのでお知らせいたします。

#### 記

#### 1. 2022年2月1日付借入れについて

##### (1) 借入れの内容

借入先	借入日	借入金額 (百万円)	利率	元本 返済期日	借入 期間	元本 返済 方法	担保等 の有無
株式会社伊予銀行	2022年 2月1日	700	基準金利 <sup>(注1)</sup> +0.21000%	2032年 1月30日	10.0年	期日 一括	無担保 無保証

- (注1) ・利払日は、2022年4月28日を初回とし、以後毎年1月、4月、7月及び10月の各末日及び元本返済期日（但し、同日が営業日でない場合は翌営業日とし、当該日が翌月となる場合には直前の営業日。）です。
- ・利払日に支払う利息の計算期間に適用する基準金利は、各利払日の直前の利払日（初回は借入実行日）の2営業日前における全銀協3ヶ月日本円TIBORとなります。但し、計算期間が3ヶ月ではない場合は、当該期間に対応する基準金利に基づき契約書に定められた按分方法により算出されます。
- ・今後当該変動金利借入に関する金利決定のお知らせはいたしません。基準金利である全銀協の日本円TIBORの変動については、一般社団法人全銀協TIBOR運営機関のホームページ (<https://www.jbatibor.or.jp/>) でご確認ください。

##### (2) 借入れの理由

現物不動産（レジディア文京小石川）の取得資金及び関連する諸費用の支払の一部に充当するため。

##### (3) 契約締結予定日

2022年1月28日

## 2. その他

本件借入れの返済等に係るリスクにつきましては、2021年10月26日提出の有価証券報告書における「投資リスク」から重要な変更はありません。

### <参考資料>

#### 本件借入れ後の有利子負債の状況 (2022年2月1日時点想定)

(単位：百万円)

	実行前 <sup>(注2)</sup>	実行後	増減
短期借入金 <sup>(注3)</sup>	100	100	—
長期借入金 <sup>(注3)</sup>	186,009	186,709	700
借入金合計	186,109	186,809	700
投資法人債	36,600	36,600	—
有利子負債合計	222,709	223,409	700

(注2) ・2022年1月31日時点の状況を記載しています。

- ・2022年1月31日までに以下のとおり有利子負債が変動することを前提としています。
- ・2022年1月31日付で返済期日が到来する借入金500百万円については、2022年1月25日付で公表しました「資金の借入れ及び借入金の返済に関するお知らせ」のとおり、返済日付で同額の長期借入金による借換えが実行されること。また、2022年1月31日付で、2022年1月13日に公表しました「借入金の期限前弁済に関するお知らせ」、及び、2022年1月25日付で公表しました「資金の借入れ及び借入金の返済に関するお知らせ」のとおり、既存借入金2,600百万円については、同額の長期借入金による期限前弁済が行われること。
- ・上記以外の借入金及び投資法人債の増減が無いこと。

(注3) 短期借入金とは借入日から元本返済期日までの期間が一年以内のものをいい、長期借入金とは元本返済期日までの期間が一年超のものをいいます。

#### アドバンス・レジデンス投資法人とは

アドバンス・レジデンス投資法人は、Jリート最大の住宅特化型リートです。東京都心を中心に全国に270物件超の賃貸住宅を保有し、資産規模は4,600億円超を超えています。住宅という安定したアセット、Jリート最大の積立金(剰余金)を活用し、長期安定的な分配が期待できるディフェンシブ性の強いJリートです。  
本投資法人のホームページアドレス：<https://www.adr-reit.com>